

令和7年度東京都公立学校教員採用候補者選考 (8年度採用)における主な変更点について

1 適性検査(SPI3)の導入 New

社会人経験者や民間企業を併願する方も受験しやすくなるよう、受験区分「中学校・高等学校共通 英語」及び「中学校 技術」の第一次選考において、「教職教養」に替えて「適性検査(SPI3)」での受験も可能とします。

詳細は19ページ

受験科目

校種等・教科(科目等)	変更前	変更後
中学校・高等学校共通 英語 中学校 技術	教職教養 専門教養 論文	教職教養又は適性検査(SPI3) 専門教養 論文

※上記以外は変更なし

2 大学推薦で受験可能な校種等・教科(科目等)の拡大 New

全ての大学等から全ての校種等・教科(科目等)で受験できるように見直します。

詳細は11ページ

大学等	令和6年度選考まで	令和7年度選考から
東京都教育委員会と連携協定を締結している大学が設置する教職大学院	一般選考で募集する全ての校種等・教科(科目等)	一般選考で募集する全ての校種等・教科(科目等)
その他の大学等※	小学校全科(英語コース含む) 中学校 技術 高等学校 工業 特別支援学校	

※受験する校種等・教科(科目等)に関する免許状取得のための課程認定を受けている大学、大学院(教職大学院含む。)又は短期大学

3 併願の拡大 New

一般選考に加えて、社会人経験者(特例選考⑥)も、特別支援学校等への併願を可能とします。

詳細は17ページ

4 電子申請の更なる利便性の向上 New

受験申込画面をスマートフォンでより見やすくしました。

5 受験可能年齢の引き上げ New

受験可能な上限年齢を「60歳まで」から「61歳まで」に変更しました。

詳細は7、10、11ページ